

公益財団法人三重県国際交流財団（MIEF）

令和6年度事業報告

I 概要

「中期計画(改訂版)」(計画期間：令和4年度から概ね5年間)の基本目標である、「多様な人々と共に創る多文化を尊重できる社会」の実現に向けて、関係機関との連携を進めながら事業を展開しました。

II 実績

<公益目的事業>

1 多文化共生社会の推進に関する事業

(1) 外国人住民を対象とした日本語教育の推進

ア 地域日本語教育環境の整備

(ア) 三重県における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業【三重県環境生活部受託事業】

多文化共生社会において、「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り、円滑な社会生活を送ることができるよう、「三重県多文化共生推進計画」に基づき、県全体の日本語教育の実施体制整備を進めました。

a 総合調整会議の開催

総合的な体制づくりを行うために必要な知見を持つ有識者で構成する会議を開催し、地域や外国人の実態・特性をふまえた日本語教育の推進施策について協議を行いました。

	日付	場所	出席者数
第1回	6月26日(水)	アスト津	10人
第2回	2月19日(水)	アスト津	10人

b 三重県日本語教育プラットフォームの運用

日本語教室、国際交流協会、行政等の各主体間の連携を強化するための仕組みとして、情報交換や情報伝達を行う「プラットフォーム」を運用し、外国人住民へのスムーズな情報提供を実現し、危機や緊急時の迅速な対応を図りました。

	三重県日本語教育プラットフォーム	MieにほんごLINE
形式	ウェブサイト	LINE公式アカウント
運用開始	2022年11月～	
総ユーザー数/登録者数	505人(累計1,497人)	44人(累計171人)
総視聴回数/主な登録団体	3,500回(累計1万4,000回)	日本語教室、行政、企業

c 三重県地域日本語教育コーディネーター情報交換会の開催

三重県における地域日本語教育の体制づくりを推進するために、育成した三重県地域日本語教育コーディネーター同士の連携を継続・強化することを目的として開催しました。地域の日本語教育に関する情報共有・意見交換を行うとともに、随時総括コーディネーターや外部有識者が助言等を行い、三重県地域日本語教育コーディネーターの活動を支援しました。

	日付	場所	出席者数
第1回	5月11日(土)	アスト津	5人
第2回	1月18日(土)	アスト津	7人

d 三重県日本語ボランティアセミナー

地域の日本語ボランティア活動の目的や重要性、また地域住民の繋がり場の場としての地域日本語教室の在り方について学ぶためのセミナーを開催しました。
また、対面開催により参加者間での情報共有やネットワークづくりの時間を設け、県内で活動するボランティア間の連携の強化を図りました。

三重県日本語ボランティアセミナー			
日付	2024年10月12日（土）14：00～16：00		
実施方法	オンライン	参加者数	21人
内容	1 説明：「三重県における地域日本語教育の体制づくり推進事業について」 三重県ダイバーシティ社会推進課多文化共生班 係長 谷本 圭 さん 2 実践：「学習者が話しやすくなる大切なポイント」 3 講演：「日本語教室における対話交流活動の意義と目的」 講師：NPO多文化共生プロジェクト 深江 新太郎 さん		

e 地域日本語教育体制づくりみえ情報交換会

県内市町の多文化共生担当者を対象に、県内の先進地域における取組みを共有し、地域日本語教育体制づくりの意見交換をすることで、三重県における体制づくりの強化を図りました。

地域日本語教育体制づくりみえ情報交換会			
日付	2024年7月24日（水）13:30～15:30		
実施方法	オンライン	参加者数	24人
内容	1 主催者挨拶 三重県ダイバーシティ社会推進課 副課長 西出 裕一 さん 2 三重県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業について 三重県ダイバーシティ社会推進課 多文化共生班 係長 谷本 圭 さん 3 県内の取組み事例 (1) 志摩市の取組みについて 志摩市 市民生活部 人権市民協働課 課長 橋本 幸久 さん (2) 紀北町の取組みについて 紀北町 企画課 課長 上村 毅 さん (3) 川越町の取組みについて 川越町 企画情報課 課長補佐 寺本 直貴 さん (4) 市町への支援について 三重県地域日本語教育総括コーディネーター（MIEF） 奥村 恵美 (5) 意見交換 アドバイザー：愛知淑徳大学 ダイバーシティ共生センター 助教 鈴木 崇夫 さん		

f オンライン日本語教室

居住環境等により日本語教室への対面参加が難しい外国人住民を対象にオンライン日本語教室を開催しました。

①全県対象オンライン教室の開催

	日付	対象地域	出席者数
第1回	6月27日（木）	全県	12人
内容	オリエンテーション（Zoomの使い方、自己紹介）		
第2回	7月4日（木）	全県	15人
内容	好きなこと		
第3回	7月11日（木）	全県	9人
内容	買い物をしよう		

第4回	7月18日(木)	全県	10人
内 容	防災について知ろう		
第5回	7月25日(木)	全県	9人
内 容	行きたいところ		
第6回	8月1日(木)	全県	8人
内 容	覚えたことを話そう(まとめ)		
指標	日本語をもっと勉強したい 100% 日本語が前より上手になった 82%		

②市町と連携したオンライン教室の開催(鈴鹿市)

	日付	実施方法・場所	学習者 出席者数	日本語パー トナー
オリエンテーション	10月18日(金)	オンライン	16人	
内 容	Zoomの確認とオリエンテーション			
第1回	10月25日(金)	オンライン	13人	7人
内 容	自己紹介			
第2回	11月1日(金)	オンライン	12人	7人
内 容	買い物			
第3回	11月8日(金)	オンライン	13人	10人
内 容	ふるさと			
第4回	11月15日(金)	オンライン	13人	7人
内 容	病気やけが、119番			
第5回	11月22日(金)	オンライン	10人	7人
内 容	まとめ			
第6回	12月7日(土)	対面(鈴鹿市消防本部)	12人	6人
内 容	命を守るための日本語を学ぼう			
指標	日本語をもっと勉強したい 100% 日本語が前より上手になった 91%			



オンライン教室(鈴鹿市)

③-①オンライン日本語教室・日本語パートナー育成研修

	日付	場所	出席者数	理解度
第1回	7月6日(土)	オンライン	16人	100%
内 容	1 主催者あいさつ 三重県ダイバーシティ社会推進課多文化共生班 係長 谷本 圭 さん 2 日本語パートナーの活動、役割について知ろう 3 やさしい日本語について 4 Zoomの操作について(質疑応答含む) 講師：三重県地域日本語教育コーディネーター 川出 薫平 さん、早野 実花 さん 研修サポート：三重県地域日本語教育コーディネーター 大陽 悠佳里 さん、(MIEF) 山本 麻紀			
	日付	場所	出席者数	理解度
第2回	8月1日(木)	オンライン	12人	100%
内 容	1 活動の準備 2 オンライン日本語教室で活動しよう 3 ふりかえり コーディネーター：三重県地域日本語教育コーディネーター 早野 実花さん			

③-② 日本語パートナーミーティングの開催

	日付	場所	出席者数	満足度
第1回	9月26日(日)	ジェフリー鈴鹿	8人	100%
内 容	1 主催者あいさつ 三重県ダイバーシティ社会推進課 多文化共生班 係長 谷本 圭 さん 2 オンライン日本語教室について 鈴鹿市 地域振興部 市民対話課 主査 國分 千尋 さん 3 自己紹介 4 Zoomの操作について【実践】 三重県地域日本語教育コーディネーター 川出 薫平 さん 5 意見交換			

③-③ オンライン日本語教室マニュアルの作成

オンライン日本語教室を開設・運用するためのマニュアルを作成しました。



(イ) 川越町多文化共生社会日本語交流推進事業【川越町受託事業】

町内における日本語学習支援として、日本人住民と外国人住民がお互いを理解し、学びあい、日本語で交流する場所の設置を目的として、町主催の日本語教室「にほんご交流サロン」の開催を支援しました。

【目標】参加者満足度 100%

【実績】参加者満足度 100%

a 日本語パートナーミーティングの開催

	日付	場所	出席者数	満足度
第1回	5月26日(日)	川越町ボランティア活動拠点施設「ささえあい」	14人	---
内 容	1 「日本語パートナー自己紹介」 2 「にほんご交流サロンの活動内容」 3 「にほんご交流サロンの運営」 指導：三重県地域日本語教育コーディネーター 早野 実花 さん、日比野 一子さん			



日本語パートナーミーティング(川越町)



にほんご交流サロン(川越町)

b にほんご交流サロンの開催

	日付	場所	出席者数	
			外国人学習者	日本語パートナー
第1回	6月9日(日)	川越町ボランティア活動拠点施設「ささえあい」	42人	14人
内 容	テーマ：自己紹介をしよう(出身地、家族、好きな食べ物)			
第2回	7月7日(日)	川越町ボランティア活動拠点施設「ささえあい」	5人	11人
内 容	テーマ：お互いの国を知ろう(国の場所、言葉、料理)			
第3回	8月4日(日)	川越町ボランティア活動拠点施設「ささえあい」	34人	11人
内 容	テーマ：防災について(地域ハザードマップの確認) 協 力：川越町安全環境課			
第4回	9月8日(日)	川越町ボランティア活動拠点施設「ささえあい」	23人	12人
内 容	テーマ：日頃の生活について(仕事のこと)、高校生の生活について 協 力：三重県立川越高校			
第5回	10月6日(日)	川越町ボランティア活動拠点施設「ささえあい」	7人	12人
内 容	テーマ：川越町での生活を知ろう(ゴミの出し方、地域イベント)			
第6回	11月10日(日)	川越町ボランティア活動拠点施設「ささえあい」	8人	11人
内 容	テーマ：週末の過ごし方について(買い物、趣味など)			
第7回	12月8日(日)	川越町ボランティア活動拠点施設「ささえあい」	13人	13人
内 容	テーマ：日本の食文化を知ろう(おにぎり作り)			

(ウ) 志摩市日本語ボランティア育成研修事業【志摩市受託事業】

志摩市では、外国人住民の増加率が高く、今後、地域日本語教室の需要が高まることが予想されます。そのため、日本語ボランティア人材の確保と育成を目的に、ボランティア研修を実施しました。

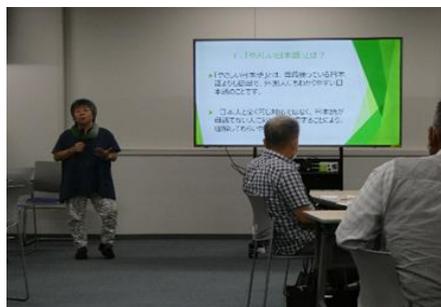
【目標】参加者理解度 100%

【実績】参加者理解度 96.9%

a 初心者向け日本語ボランティア研修の実施

日本語ボランティア未経験者を対象に、日本語ボランティア活動の意義や魅力を知ってもらうことで、志摩市の日本語教室で活動する人材の裾野を広げることを目的として、本事業を実施しました。

	日付	場所	出席者数	理解度
第1回	9月16日（月祝）	志摩市役所	16人	100%
内 容	テーマ：異文化交流の基礎を学ぼう！ 講師：地域日本語教育コーディネーター 菊山 順子さん、山本 麻紀 日本語ボランティアの基礎となる、外国人住民と関わる心構えややさしい日本語を学ぶ研修会を実施			
第2回	9月20日（金）	志摩市役所	17人	91.8%
内 容	テーマ：しま日本語教室を見てみよう！ 講師：地域日本語教育コーディネーター 菊山 順子さん、（MIEF）山本 麻紀 具体的なボランティアのイメージが持てるよう、志摩市内の日本語教室「しま日本語教室」の様子を実際に見学。また、そのあと、自分ならどんな支援ができるか、今不安に思っていることなどをグループワークで出し合い、コーディネーターやボランティアさんへの質疑応答で不安の解消や日本語教室と受講者のつながりを作る研修会を実施			



初心者向け日本語ボランティア研修(志摩市)

b 経験者向け日本語ボランティア研修の実施

志摩市周辺で日本語ボランティアに取り組まれている方は非常に少なく、日本語指導に関する情報交流の場や意見交換の場が限られているという課題があります。このため、志摩市周辺でボランティアをしている経験者を対象に、日本語指導の知識や具体的な方法を学ぶための研修会を実施し、ボランティアの指導スキルの向上を図りました。

	日付	場所	出席者数	理解度
第1回	9月28日（土）	志摩市役所	8人	100%
内 容	テーマ：『みんなの日本語』を使って楽しく学ぶための副教材アレコレ 講師：八木 和美さん 講師が今まで作成してきた教材・教具を基に、日本語を効果的に教えるための教具や教え方を学ぶ研修会を実施			



経験者向け日本語ボランティア研修(志摩市)

c 3市合同日本語ボランティア研修（伊勢市・鳥羽市・志摩市）の実施

初心者の方でも取り組みやすい日本語指導の基礎となる「対話を通じた日本語支援」の方法について学び、新しい日本語支援者を確保するとともに、現在日本語ボランティアとして活動されている方が自分の活動を振り返り、よりよい活動ができるようになることを目的として、本研修を開催しました。

	日付	場所	出席者数	理解度
第1回	11月10日（日）	志摩市役所	27人	100%
内 容	テーマ：「コミュニケーションを通じて、コミュニケーションを学ぶ」 講師：セントラルジャパン日本語学校 主任教員 柏谷 涼介さん 言葉を習得する基本的な理論について学び、対話を促進する活動体験などを通して、教科書を必要としない「対話」による日本語支援の有効性について学習。			



3市合同日本語ボランティア研修（伊勢市・鳥羽市・志摩市）

イ 外国につながる子どもたちへの支援

（ア）日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行【自主事業（学校教育支援基金）】

外国につながる児童・生徒が使用する初期日本語教材および指導教材『みえこさんのにほんご』シリーズのうち、以下の教材を改訂・増刷しました。なお、県内公立学校には無償で教材を提供しました。

教材タイトル	冊数	発行日
『新版 みえこさんのにほんご れんしゅうちょう2』増刷	500冊	2024/4/26
『新版 みえこさんのにほんご れんしゅうちょう1』増刷	1000冊	2024/10/25
『第3版 みえこさんのにほんご れんしゅうちょう2』	1000冊	2025/3/31

（イ）多言語による読み聞かせ教室【自主事業（三重県共同募金会助成金・学校教育支援基金）】

外国につながる親と子の日本語習得および母語保持を目的に、平成26年度から開催している多言語による読み聞かせ教室について、県内における活動を担う人材を育成するため、「多言語読み聞かせサポーター育成研修」を実施しました。

【目標】 研修理解度 100%

【実績】 研修理解度 100%

a 多言語読み聞かせサポーター育成研修の開催

	日付	場所	出席者数	理解度
第1回	8月17日（土）	アスト津	13人	100%
内 容	1 多言語読み聞かせ活動について 2 本の選び方 3 活動の際の注意点			
第2回	8月31日（土）	アスト津	12人	100%
内 容	多言語読み聞かせ活動の準備をしよう			

第3回	10月3日(木)	EAS鈴鹿	13人	100%
内 容	実践① 多言語読み聞かせ活動しよう			
第4回	10月24日(木)	EAS鈴鹿	10人	100%
内 容	実践② 多言語読み聞かせ活動しよう			
第5回	11月9日(土)	アスト津	13人	100%
内 容	活動のふりかえり			



読み聞かせサポーター育成研修

(ウ) 日本語指導実践研究事業【自主事業(学校教育支援基金)】

県内の小中学校、高等学校、特別支援学校において日本語指導が必要な外国につながる児童生徒を指導している教育関係者、地域の日本語教室の日本語ボランティア等を対象に、実践的な日本語指導のための研修を実施しました。

【目標】 研修理解度 100%

【実績】 研修理解度 91.6%

a 実践的日本語指導研修の実施

	日付	場所	出席者数	理解度
	8月 5日(月)	橋北公民館 研修室A	56人	91.6%
内 容	2024年度MIEF実践研究会 みんなで取り組む！外国につながる子どもたちの教育支援 事例発表1：「学校の支援体制について」 講師：茨城県立結城第一高等学校 講師 吉江 恭子 さん 事例発表2：「学級で出来る支援について」 講師：横浜市立上飯田小学校 教諭 菊池 聡 さん 事例発表3：「教科の力を付けるための学習支援」 講師：文科省JSL教材制作委員 村山 勇 さん 事例発表4：「将来が描けるキャリア支援」 講師：東京都立町田高等学校定時制 教諭 角田 仁 さん 国際教室担当以外の先生方にも支援に関わっていただくきっかけづくりとして、学校の協力体制や在籍学級での支援、進路支援について幅広いテーマを取り扱った研修を実施			

(エ) 高校進学ガイダンスガイドブック多言語版の作成【自主事業(学校教育支援基金)】

県教育委員会との協働により高校進学ガイダンスガイドブック多言語版(インドネシア語、英語、韓国朝鮮語、スペイン語、タイ語、中国語、ビサヤ語、フィリピン語、ポルトガル語)を作成しました。

(2) 外国人住民が相談しやすい環境の整備

ア 相談体制の充実

(ア) みえ外国人相談サポートセンター運営事業【三重県環境生活部受託事業】

県内在住の外国人住民等を対象に、生活に係る相談を多言語で受け付け、関係の専門機関と連携しながら、適切な情報提供と相談対応を行いました。また、専門家による通訳付きの相談会を実施しました。

また、関係団体と円滑、迅速な連携が図れるよう、事例や対応方法等の情報共有を行いました。

【目標】相談に係る連携機関数 41機関

【実績】相談に係る連携機関数 50機関

a 相談体制

対応日時：月曜日～金曜日 9:00-16:00

対応言語：インドネシア語、英語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タイ語、中国語、日本語、ネパール語、フィリピン語、ベトナム語、ポルトガル語

	前期末累計	今期末累計
連携機関数（累計）	48	50



MieCo相談案内



専門相談会案内

b 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	126	136	151	122	96	120	120	144	157	123	163	162	1,620
うちコロナ件数	1	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	7

c 専門相談会

相談分野/日付	4/11	5/9	6/13	7/11	8/8	9/12	10/10	11/14	12/12	1/9	2/13	3/13	合計
出入国・在留資格 名古屋入国管理局	0	2	1	0	2	2	0	1	1	0	0	2	11

相談分野/日付	4/17	5/8	5/22	6/12	6/26	7/17	8/7	8/28	9/11	10/2	10/23	11/13	合計
弁護士	2	2	2	2	2	2	0	2	2	2	2	2	
	12/4	12/18	1/15	2/5	2/26	3/19							
	2	2	2	2	2	2							34

相談分野/日付	4/25	5/30	6/27	7/25	8/22	9/26	10/24	11/28	12/26	1/23	2/27	3/27	合計
臨床心理士	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	1	1	9

d 外国人住民からの相談対応についての情報交換会

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加者数			31			16	16						63



相談対応情報交換会

(イ) 結核に関する電話通訳事業【三重県医療保健部受託事業】

県医療保健部感染症対策課が行う外国人住民に対する結核の問診等について、トリオフォンを活用し、英語、スペイン語、フィリピン語、ポルトガル語による通訳協力を行うこととしていましたが実績はありませんでした。

(3) 外国人住民が安全で安心して暮らせる環境整備

ア 外国人住民への行政・生活情報の提供

(ア) インターネットによる情報提供・情報発信【自主事業】

当財団の事業・サービスに関する最新情報および多文化共生社会の推進・国際交流の促進・国際協力の拡充に関する有益な情報を、財団ホームページ、Facebookにおいて多言語（英語、スペイン語、中国語、日本語、フィリピン語、ポルトガル語）で紹介しました。

【目標】 ホームページ、SNSへのアクセス件数 90,000件（6言語）

【実績】 88,065件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日本語	4,205	4,050	3,867	3,712	2,957	3,330	3,094	2,931	2,446	2,861	2,399	2,942	38,794
英語	257	290	261	265	275	188	161	126	155	176	168	225	2,547
スペイン語	54	71	47	78	66	40	82	48	70	46	59	38	699
中国語	22	26	26	21	38	11	19	8	13	19	16	76	295
フィリピン語	3	6	4	4	11	22	8	2	7	3	2	7	79
ポルトガル語	218	143	182	254	237	195	222	187	100	176	162	164	2,240
MieCo	139	59	70	93	50	71	57	64	57	61	62	83	866
Facebook	2,369	4,806	3,578	1,458	4,451	1,988	3,511	3,253	4,545	5,625	2,866	595	39,045
プラットフォーム	698	580	564	344	234	197	228	177	107	161	117	93	3,500
アクセス計	7,965	10,031	8,599	6,229	8,319	6,042	7,382	6,796	7,500	9,128	5,851	4,223	88,065

(イ) 図書資料の整備、その他情報収集・提供【自主事業】

「小さなブラジル図書館」をはじめ、日本語教育、日本語学習等に関する図書・情報を収集し、みえ県民交流センターにおいて提供しました。

【目標】 ブラジル図書貸出冊数 60冊

【実績】 ブラジル図書貸出冊数 124冊



ブラジル図書案内

イ 医療・保健・福祉の環境整備

(ア) 医療通訳普及促進事業【三重県環境生活部受託事業】

医療従事者、医療・看護系学生を対象としたセミナーの開催や医療及び通訳倫理等の専門性を備えた通訳者の育成、医療現場への通訳者の紹介等の取組みを通じて、医療機関における外国人患者の受け入れ環境の整備に努めました。

【目標】 研修理解度 100%

【実績】 研修理解度 97%

a 外国人患者対応セミナー

言葉・文化の違いを踏まえた外国人患者への対応方法や外国人住民に関する医療・福祉・社会保障制度について学ぶとともに、医療通訳を活用した外国人患者対応の実習を行い、外国人患者を受け入れる医療機関の体制づくりに取り組む人材の育成及び医療機関における医療通訳導入の契機とするセミナーを実施しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
	12月7日（土）	オンライン	32人	96.7%
内容・講師	1 「三重県内外国人住民の状況について」 三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課 主任 野呂 創史 さん 2 「医療通訳の試行的配置について」 公益財団法人三重県国際交流財団 宇藤 美帆 3 「医療現場における外国人患者の宗教、医療文化、習慣に配慮した対応について」 国際医療福祉大学大学院 准教授 岡村 世里奈さん 4 「インドネシアの方の視点から」 北野 フィニ さん 5 「スリランカの方の視点から」 カンカナム ガマゲ ナヤナ プリヤンガニ さん 6 「ベトナムの方の視点から」 ゲン ティ ホアン ウアン さん 7 「機械音声翻訳機について」 コニカミノルタ株式会社 ヘルスケア事業本部戦略統括部 マーケティング戦略部エキスパート（部長） 川崎 健 さん 8 グループディスカッション 「医療機関として、多様化する外国人患者のニーズにどのように対応していけばよいか」			



外国人患者対応セミナー

b 医療通訳育成研修

医療通訳を対象とした研修を実施し、県内医療機関等における医療通訳のニーズに対応し得る専門的知識を備えた人材を育成しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
受講選抜試験	9月21日（土） 9月24日（火）	オンライン	41人	
第1回	10月6日（日）	アスト津	35人	99.3%

内容・講師	「医療通訳の倫理・心得」 三重県医療通訳士研究会（MMIA）/三重大学医学部附属病院医療通訳士 ワキモト 隆子さん、アラウコ マリア さん、大窪 春菜さん 「専門用語確認、医療通訳現場を想定した模擬通訳」 【スペイン語】 朝日大学准教授 エレーラ ルルデス さん、 三重県医療通訳士研究会（MMIA）/三重大学医学部附属病院医療通訳士 アラウコ マリア さん 【ベトナム語】 全国医療通訳者協会（NAMI）講師 三浦 恵理 さん 【ポルトガル語】 名古屋人民委員会 医師 中萩 エルザ さん、 三重県医療通訳士研究会（MMIA）/三重大学医学部附属病院医療通訳士 ワキモト 隆子 さん、大窪 春菜 さん			
第2回	11月10日（日）	アスト津	33人	95.1%
内容・講師	「糖尿病、甲状腺の病気」三重大学医学部附属病院准教授 矢野 裕 さん 「専門用語の確認、短文アウトプット、模擬通訳」 各言語講師（第1回に同じ）			
第3回	12月1日（日）	アスト津	29人	96.8%
内容・講師	「高齢者に多い病気」鈴鹿医療科学大学 教授 田中 和奈 さん 「専門用語の確認、短文アウトプット、模擬通訳」 各言語講師（第1回に同じ）			
第4回	12月15日（日）	アスト津	28人	97.0%
内容・講師	「産婦人科の病気」キャッスルベルクリニック医師 カサノバ エクトルさん 「通訳トレーニング」名古屋外国語大学 教授 浅野 輝子さん			



医療通訳研修

c 医療通訳配置

通訳のニーズの多い医療機関等に対し、試行的に通訳を一定期間配置し、その有用性を検証し、医療機関等における通訳配置への理解を図りました。

① 独立行政法人国立病院機構 三重病院

通訳配置：【ポルトガル語】 月・水曜日 9：00～12：00、13：00～15：00

通訳件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ポルトガル語				5	17	12	24	21	18	16			113

② 独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター

通訳配置：【ポルトガル語】 火・木曜日 8：30～13：30

通訳件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ポルトガル語				2	1	7	14	29	31	34			118

(イ) 医療通訳配置【県立子ども心身発達医療センター・鈴鹿市・桑名市受託事業】

医療機関および保健センターに定期的に医療通訳者を配置することにより、医療従事者と患者および保健師等と利用者との間のコミュニケーションを支援しました。

a 県立子ども心身発達医療センター

通訳配置：【ポルトガル語】 第2・4火曜日 13：00～17：00

通訳件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ポルトガル語	3	11	6	8	4	11	4	18	2	8	4	8	87

b 鈴鹿市保健センター

通訳配置：【スペイン語、ポルトガル語】 1歳半・3歳児健診（各々月1日）13：00～15：00

通訳件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
スペイン語	7	6	8	0	20	0	8	8	6	6	1	7	77
ポルトガル語	0	0	12	6	7	12	8	7	1	1	6	12	72

c 桑名市発達支援室等

通訳配置：【中国語、スペイン語、ベトナム語、ポルトガル語等】発達検査の通訳等

通訳件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ベトナム語	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ポルトガル語	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3
中国語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
スペイン語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

(ウ) 外国につながる子どもたちの発達支援事業

【自主事業（学校教育支援基金・寄付金・自治体国際化協会助成金）】

シンポジウム、通訳研修会の実施により、外国につながる子どもたちの発達障がいに関する課題に取り組みました。

【目標】研修理解度 100%

【実績】研修理解度 98.4%

a 外国につながる子どもたちの発達支援通訳研修会

発達支援、発達についての検査の際に必要な、専門知識、通訳倫理を身に付けるための研修会を開催しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
第1回	5月18日（土）	アスト津	25人	99.2%
内容・講師	1 「K式発達検査ってどんなもの？-発達相談のロールプレイDVDを観ながら-」 京都橘大学 教授 宮井 研治 さん 2 「子どもの心身の成長や発達課題、知能の捉え方について」 「検査について～WISC、新版K式発達検査、田中ビネー知能検査」 一般社団法人三重県公認心理師会会長/三重県臨床心理士会理事 仲 律子 さん			
第2回	6月1日（土）	アスト津	23人	99.0%
内容・講師	1 「医療通訳の倫理・心得」 三重県医療通訳士研究会医療通訳士 ワキモト 隆子 さん、アラウコ マリア さん、大窪春菜 さん 2 「専門用語確認」 全国医療通訳者協会代表理事 森田 直美 さん、医師 中萩 エルザ さん MIEF 具志 カルラ 3 「模擬通訳～検査について～」 全国医療通訳者協会代表理事 森田 直美 さん、医師 中萩 エルザ さん 桑名市総合医療センター医療通訳士 カルデナス カルラ さん			

第3回	6月22日（土）	アスト津	24人	96.8%
内容・講師	1 「就学までの流れについて」 鈴鹿市子ども政策部子ども家庭支援課 主幹 竹原 三保子 さん 同 主幹 福田 亜希 さん 2 「通訳とは」「実践練習」 名古屋外国語大学 教授 浅野 輝子 さん			
第4回	7月20日（土）	アスト津	19人	98.8%
内容・講師	1 「外国にルーツを持つ子どもたちの発達障がいについて」 三重県立子ども心身発達医療センター児童精神科医師 柿元 真知 さん 2 「専門用語確認」 全国医療通訳者協会代表理事 森田 直美 さん、医師 中萩 エルザさん MIEF 具志 カルラ 3 「模擬通訳～医療機関受診について～」 全国医療通訳者協会代表理事 森田 直美 さん、医師 中萩 エルザ さん 桑名市総合医療センター医療通訳士 カルデナス カルラ さん			

b シンポジウムの開催

外国につながる子どもたちの発達障がいの実態と課題を明らかにし、今後県内において必要な取組みについて関係者、機関が共有をすることにより、課題解決を進めることを目的として、シンポジウムを開催しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
	8月25日（日）	アスト津	112人	97.8%
内容・講師	【基調講演】 1 「愛知県・豊田市における外国につながる発達障がい児について、医療・福祉・教育の連携を中心に」 豊田市福祉事業団理事長/児童精神科医師 高橋 脩 さん 2 「三重県における途切れない支援システムの構築を目指して～あすなろと自閉症の歴史を踏まえて～」 三重県立子ども心身発達医療センター長/児童精神科医師 中西 大介 さん 【パネルディスカッション】 「外国につながる発達障がい児について、医療と福祉、異文化との連携」 コーディネーター： 三重県立子ども心身発達医療センター 児童精神科医師 柿元 真知 さん 一般社団法人三重県公認心理師会会長/三重県臨床心理士会理事 仲 律子 さん パネリスト： 三重県自閉症・発達障がい支援センターあさけ 相談支援員 飯田 隆史 さん MIEF発達支援パートナー/鈴鹿回生病院医療通訳 大津 テルコ さん 三重県立子ども心身発達医療センター長/児童精神科医師 中西 大介 さん いなべ総合病院 小児科医師 濱口貴代さん いなべ市健康子ども部発達支援課課長 藤井 さをり さん 総括：豊田市福祉事業団理事長/児童精神科医師 高橋 脩 さん			



発達支援シンポジウム

ウ 災害対策の充実

(ア) 災害時外国人住民支援事業

【三重県環境生活部受託事業・亀山市共催】

災害時に外国人住民と行政との橋渡し役を担うキーパーソンを育成するとともに、避難所における外国人住民への支援体制の整備、地域住民や市町及び市町国際交流協会等への啓発及びネットワークの構築に取り組みました。

【目標】 研修理解度 100%

【実績】 研修理解度 100%

a 企画会議

防災活動及び外国人住民と関わりのある団体（国際交流団体、日本語教室、NPO、外国人労働者を雇用する企業等）を招集し、事業内容の検討や実施後の検証を行う会議を開催しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
第1回	5月 15日（水）	亀山市役所 関支所	6人	—
内容・講師	1 「亀山市内の外国人住民の現状」 亀山市人権・ダイバーシティグループ グループリーダー 石垣 忠 さん 2 「亀山市の防災対策」 亀山市防災安全課防災安全グループ グループリーダー 安田 敏 さん 3 「事業概要説明及び実施内容の検討」			

b 外国人防災リーダー育成研修

自助・共助の担い手として、地域住民と協力しながら防災に取り組む外国人キーパーソン「外国人防災リーダー」の育成を目的とした研修を実施しました。また、外国人防災リーダーが地元で活躍できるよう、事業開催市町における活動内容を整理しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
第1回	7月28日（日）	亀山市総合福祉センター 「あいあい」	12人	100.0%
内容・講師	1 「亀山市の災害と備えについて」 亀山市防災安全課防災安全グループ グループリーダー 安田 敏 さん 2 「亀山市災害ボランティアセンターの役割と機能」 亀山市社会福祉協議会 地域福祉係長 小林 英里奈 さん 3 「県内で活動する外国人防災リーダーズの活動紹介」 四日市市外国人防災リーダー アラウコ マリア さん 伊賀市外国人防災リーダー 村井 フェルナンド さん 4 「外国人防災リーダーズとの意見交換」			
第2回	8月24日（土）	亀山市総合福祉センター 「あいあい」	11人	100.0%
内容・講師	1 「防災体験：ハザードマップパズルゲーム」 かめやま防災ネットワーク 防災士 松隈 潤治 さん 2 「ワークショップ：災害情報の翻訳、発信」 金城学院大学 教授 水野 真木子 さん 3 「外国人防災リーダーズの今後の活動について」			
意見交換会	2月20日（木）	亀山市総合福祉センター 「あいあい」	8人	---
内容・講師	1 「自己紹介」 2 「かめやま防災ネットワークの活動内容と会員登録方法」 かめやま防災ネットワーク 会長 近藤 保行さん 3 「災害時における外国人住民への情報提供」 亀山市防災安全課防災安全グループ 小田 浩次 防災技術指導員 4 「意見交換」			



外国人防災リーダー育成研修(三重県・亀山市)

c 避難所における外国人住民受入訓練

避難所運営や支援活動に携わる団体、外国人住民とつながりのある団体等に所属する方を対象に、避難所における外国人避難者の対応・支援について学ぶ訓練を実施しました。外国人避難者対応における課題を整理し、必要な事前準備事項について検討しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
	11月9日(土)	亀山市文化会館 中央コミュニティセンター	24人	100.0%
内容・講師	1 「亀山市における避難所の運営について」 亀山市防災安全課防災安全グループ グループリーダー 安田 敏 さん 2 「災害時における外国人被災者対応」 3 「外国人避難者の受入訓練」 一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表 田村 太郎 さん 4 「ふりかえり」			



避難所における外国人住民受入訓練(三重県・亀山市)

d 多言語情報提供に特化した図上訓練(三重県・MIEF合同研修)

MIEF災害パートナーにも参加いただき、みえ災害時多言語支援センターが発信する災害情報の翻訳依頼、ホームページ掲載の手順を確認し、課題を検証する訓練を実施しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
	2月9日(日)	オンライン	14人	100.0%
内容・講師	1 「みえ災害時多言語支援センターの役割と機能」 三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課多文化共生班 主事 山田 奈津実さん 2 「災害時における多言語情報提供」 公益財団法人 箕面市国際交流協会 事務局次長 岩城 あすかさん 3 実践「災害情報の翻訳(確認)、発信にかかる実践」			



多言語情報提供に特化した図上訓練

(イ) 外国人をサポートするための防災説明会事業【伊勢市受託事業】

災害発生時において、外国人住民を巡る混乱やトラブルを回避し、よりスムーズな行動が取れるよう、外国人住民を対象とした防災説明会を実施しました。

【目標】説明会理解度 100%

【実績】説明会理解度 100%

a 企画会議

防災活動及び外国人住民と関わりのある団体（国際交流団体、外国人技能実習生監理団体、教育機関等）を招集し、事業内容の検討を行う会議を実施しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
	9月17日（火）	伊勢市役所	3人	—
内容・講師	1 「伊勢市内の外国人住民の現状」 伊勢市市民交流課 市民交流係 森 崇晶 さん 2 「事業概要説明及び実施内容の検討」			

b 外国人住民対象防災説明会

	日付	場所	参加者数	理解度
	12月1日（日）	伊勢市防災センター	44人	100.0%
内容・講師	1 「防災講座：防災マップを活用した居住地周辺の危険度及び避難所の確認」 伊勢市危機管理課 防災マネージャー 阿部 雅寿 さん 2 「防災体験：119通報講習（3者通話を介した通報体験）」 伊勢市消防本部消防通信指令課 消防司令長 山本 修一 さん 3 「防災体験：災害伝言ダイヤル171」 伊勢市危機管理課 防災普及指導員 中上 智司 さん 4 「防災体験：消火・煙避難体験」 伊勢市防災センター 防災普及指導員 坂口 典生 さん			



外国人住民対象防災説明会(伊勢市)

(ウ) 外国人住民を対象とした防災訓練事業【津市受託事業】

災害時に翻訳・通訳活動が可能な方を対象に、災害に関する基礎知識の修得や救急通報等に関する訓練を実施しました。

【目標】 訓練等理解度 100%

【実績】 訓練等理解度 100%

	日付	場所	参加者数	理解度
	2月15日（土）	津リージョンプラザ	36人	100%
内容・講師	1. 「災害に対する備えと対応の説明」津市危機管理部 防災室 2. 「救急通報のデモンストレーションと応急処置の体験」 津市消防本部 通信指令課 3. 「避難所を知ろう～普段からできる備え～」 外国人防災リーダーズ・三重県国際交流財団（MIEF）			



外国人住民を対象とした防災訓練（津市）

(エ) 桑名市災害時外国人住民サポート事業【桑名市受託事業】

「桑名市外国人防災リーダーズ」をはじめとする外国人住民が、防災に関する知識と発災時にとるべき行動について理解を深めるとともに、災害時に外国人住民自らが、支援者の立場として行動できるよう体験型セミナーを実施しました。

【目標】 研修理解度 100%

【実績】 研修理解度 94.9%

a 外国人住民体験型防災セミナー

桑名市に在住または通勤・通学する外国人住民を対象に、地域の災害について学び、災害時に自分自身や家族、周りの人を助けるための知識を身につけるセミナーを実施しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
	2月23日（日）	くわなメディアライヴ	50人	94.9%
内容・講師	(1) 講話 講師：伊賀市外国人防災リーダーズ 村井フェルナンドさん 地震の恐ろしさについて/災害時に困ること/災害の時の準備等 (2) 体験ブース ・避難所体験 ・災害時の情報アクセス ・段ボール迷路で防災を学ぼう他 (3) ふりかえりと交流会～桑名市内のみんなの命を守るためにできること～ みんなでみんなの命を守るために必要なことについて、同じ言語で集まり意見交換			



外国人住民体験型防災セミナー(桑名市)

(オ) 四日市市災害時外国人住民支援事業【四日市市受託事業】

四日市市内在住・在勤外国人が災害に関する知識を身につけ、発災時に取るべき行動、平時の備えについて理解を深めることを目的とした防災セミナー及び避難所における外国人避難者の対応について学ぶ実践的な訓練を実施しました。

【目標】 研修理解度 100%

【実績】 研修理解度 95.9%

a 企画会議

防災活動及び外国人住民と関わりのある団体（国際交流団体、日本語教室、NPO、外国人労働者を雇用する企業等）を招集し、事業内容の検討や実施後の検証を行う会議を開催しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
第1回	7月25日（木）	四日市市役所	7人	—
内容・講師	1 「四日市市内の外国人住民の現状」 四日市市市民生活部市民生活課 多文化共生推進室 主事 山田 直子 さん 2 「四日市市における外国人防災対策」 四日市市危機管理総括部危機管理課 課付主幹 小松 三剛 さん 3 「事業概要説明及び実施内容の検討」			
第2回	1月30日（木）	四日市市役所	8人	—
内容・講師	1 「令和6年度四日市市災害時外国人住民支援事業報告」 2 「今後の災害時外国人住民支援事業について」			

b 外国人住民を対象とした防災セミナー

四日市市に在住または通勤・通学する外国人住民を対象に、地域の災害について学び、災害時に自分自身や家族、周りの人を助けるための知識を身につけるセミナーを実施しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
	10月13日（日）	四日市市防災教育センター	54人	94.4%
内容・講師	1 「講座：防災情報について学ぶ、能登半島地震の被害から学ぶ」 四日市市危機管理課 課付主幹 小松 三剛 さん 2 「体験：災害時に助けを呼ぶ方法～災害VCの役割と機能～」 四日市市社会福祉協議会及び四日市市外国人防災リーダーズ 3 「体験：命の矢印」 三重県立北星高等学校 4 「体験：災害連鎖シナター、煙体験、地震体験」 四日市市北消防署 消防司令長 浜田 昭 さん			



外国人住民を対象とした防災セミナー(四日市市)

c 避難所における外国人住民受入訓練

避難所運営や支援活動に携わる団体、外国人住民とつながりのある団体等に所属する方を対象に、避難所での外国人受け入れ体験を通して、避難所における外国人避難者対応、支援にかかる課題を整理し、必要な事前準備事項を検討しました。

	日付	場所	参加者数	理解度
	12月15日(日)	四日市市消防本部	45人	97.3%
内容・講師	1 「講義：四日市市における避難所の運営について」 四日市市 危機管理統括部 危機管理課課付主幹 小松 三剛 さん 2 「講義：災害時における外国人被災者対応」 NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会理事 高橋 伸行さん 3 「実践：外国人避難者の受入訓練」 避難所受付の設置 / 避難所生活ルールの「やさしい日本語」への書き換え / 日本語初期レベルの外国人避難者への対応(受付・避難所ルール説明・相談対応など)			



避難所における外国人住民受入訓練(四日市市)

工 就労対策の充実

(ア) 三重県地域活性化雇用創造プロジェクト外国人の就職支援事業

【三重県産業支援センター受託事業】

就業体験及び企業見学会を通して、外国人求職者が自身の適性・能力や県内の中小企業の魅力を知る機会を提供することで、県内企業への就職を促進しました。

【目標】参加者満足度 100%

【実績】参加者満足度 94%

a 就業体験の実施

【目標】参加者 40人

【実績】参加者 53人

	日付	場所	参加者数
事前セミナー	第1期（定住者対象）： 7/13(土)、7/21(日) 第2期（留学生対象）： 8/16(金)、8/18(日)、21(水) 22(木) 第3期（定住者・留学生対象） 定住：10/6(日)、10/11(金) 留学生：9/29(日)、10/9(水) 第4期（留学生対象） 1/26(日)	第1期：アスト津 第2期：アスト津、オン ライン 第3期： 定住：アスト津、飯野高 校 留学生：アスト津、勢京 ビジネス専門学校 第4期：アスト津	第1期： 12人 第2期： 5人 第3期 定住： 26人 留学生：11人 第4期： 2人 計56人
内容・講師	第1期 ・「外国人住民が三重県で働くメリットとは？ 働くために必要な基礎力とは？」 キャリアコーディネーター 筒井昭仁さん ・キャリアコーディネーター面談 黒田恭子さん、林史子さん、筒井昭仁さん 第2期 ・「日本の就職活動の流れと働くために必要な基礎力の理解」 キャリアコーディネーター 筒井昭仁さん ・キャリアコーディネーター面談 黒田恭子さん、林史子さん、筒井昭仁さん 第3期 （定住者） ・第1期の内容・講師に同じ （留学生） ・第2期の内容・講師に同じ（但し、面談は林さん、筒井さんの2名） 第4期 ・第2期の内容・講師に同じ		

	日付	場所	参加者数
就業体験	第1期 7/22(月)～8/2(金) 第2期 8/26(月)～9/1(日) 第3期（定住者・留学生共通） 10/15(火)～25(金) 第4期 2/3(月)～14(金) ※上記期間中の1～2日間	第1～4期とも： 各就業体験先	第1期： 12人 第2期： 3人 第3期 定住： 26人 留学生：10人 第4期： 2人 計53人
就業体験 協力会社	第1期：セブンイレブン阿古曾町店、白鳩保育園、ホテル三交イン津駅前、戸田家、ヘアーサロンNAVY、三重伊丹電機工業 第2期：パワービー、あさい農園、紀和マシナリー 第3期（定住者）：白鳩保育園、かもめ保育園、美容院Remix・Marl.、港屋珈琲、トランスシティロジワークス三重、ICDAホールディングス、三交イン四日市駅前、戸田家、前野段ボール、三重化学工業 第3期（留学生）：鹿の湯ホテル、戸田家、サイトウ工研、三交イン津駅前、三交イン四日市駅前 第4期（留学生）：国光カーボン工業		計延べ25事業所

	日付	場所	参加者数
事後セミナー	第1期 8/7(水)、9/11(水) 第2期 各就業体験最終日 第3期(定住) 10/27(日)、30(水)、11/1(金) 21(木) 第3期(留学生)各就業体験最終日 11/15(金) 第4期 各就業体験最終日	第1期:アスト津、オンライン 第2期:各就業体験先 第3期(定住):アスト津、飯野高校、オンライン 第3期(留学生):各就業体験先、勢京ビジネス専門学校 第4期(留学生):国光カーボン工業	第1期: 12人 第2期: 3人 第3期 定住: 26人 留学生: 10人 第4期: 2人 計53人
内容・講師	第1期:キャリアコーディネーター面談 黒田恭子さん、林史子さん、筒井昭仁さん 就業体験での気付き発表会(グループ・個人) 第2期:第1期内容・講師に同じ 第3期:キャリアコーディネーター面談 林史子さん、筒井昭仁さん 就業体験での気付き発表会(グループ・個人) 第4期:キャリアコーディネーター面談 林史子さん、筒井昭仁さん		



就業体験・小売業



就業体験・宿泊業

b 企業見学会の実施

【目標】参加者 10人

【実績】参加者 13人

	日付	場所	参加者数
企業見学会	北勢地区 11/14(木) 中勢地区 11/22(金)	北勢地区:菟野町、 鈴鹿市 中勢地区:津市、 松阪市	北勢地区 5人 中勢地区 8人 計13人
訪問企業	北勢地区:鹿の湯ホテル 国光カーボン工業 中勢地区:三交イン津駅前 三重金属工業	企業紹介、職場見学、 外国人正社員との意見交換会 企業紹介、外国人正社員との意見交換会 企業紹介、職場見学 企業紹介、職場見学、 外国人正社員との意見交換会	計4社

オ 多文化共生の意識啓発

(ア) 多文化共生啓発事業【自主事業】

行政、企業、地域団体、県民などが、日本語教育、生活支援、医療、防災、就労などの三重県における多文化共生の課題について認識を深め、課題解決に向けて連携した取組みが進むよう、今年度は、三重県、JICA中部センター主催の多文化共生イベントに出展しました。

【目標】 参加者理解度 100%

【実績】 参加者理解度 ー % (出展啓発活動に変更しアンケート不実施)

	日付	場所	参加者数	参加者理解度
	1月12日(日)	フレンテみえ	- 人	- %
内容	「みえ多文化共生シンポジウム」において、MIEFの取組みを紹介するためのブースを出展			

カ 多文化共生の推進体制の整備

(ア) 財団パートナー制度運営事業【自主事業】

通訳・翻訳、医療通訳、災害時の外国人住民支援、発達支援の4分野において、財団の取組に協力いただける多様な人材を「パートナー」として登録し、活動の推進を図りました。また、各分野登録者を対象に研修、交流会を実施することにより、活動への理解促進に努めました。

【目標】 交流会参加者 20人

【実績】 交流会参加者 18人

a パートナーの人数および活動状況

分野	登録者数	活動件数
通訳・翻訳パートナー	271人(うち新規3人)	通訳 29 件、翻訳 14 件
医療パートナー	146人(うち新規19人)	通訳 76 件
災害パートナー	90人(うち新規1人)	図上訓練参加 14 人
発達支援パートナー	35 人(うち新規6人)	通訳 41 件

b パートナー交流会

	日付	場所	参加者数
	3月9日(日)	アスト津	18人
内容・講師	通訳スキルアップセミナー 講師：名古屋外国語大学 教授 浅野 輝子さん 英語通訳者 原田 加奈子さん 通訳スキルの向上に向け、パートナー制度で需要が高い言語や登録者の多い言語(英語、スペイン語、中国語、フィリピン語、ベトナム語、ポルトガル語)を対象に、通訳の基礎知識修得、模擬通訳等実践的研修を実施		

2 国際交流の促進に関する事業

(1) 国際交流の促進

ア 国際交流促進

(ア) 韓国高校生交流事業【自主事業(学校教育支援基金)】

韓国と日本の高校生が、相互に学校や家庭および地域での生活を経験し、交流することを通じて相互理解を深めることを目的として実施する県立津商業高等学校と韓国世宗大聖高等学校、県立昴学園高等学校と韓国養正高等学校との学校間交流を支援しました。

【目標】 ホームページ等において支援内容を公開

【実績】 ホームページで支援活動内容を紹介

	交流内容
三重県立 津商業高等学校	オンライン交流等：4回、交流報告展示：1回、訪問団受入：生徒14人 教員2人（10月28日～29日）
三重県立 昂学園高等学校	訪問団受入：生徒5人、教員2人（11月5日～9日）



世宗大聖高等学校訪問団受入(津商業高校)



養正高等学校訪問団受入(昂学園高校)

イ 国際交流団体調査【自主事業】

県内で多文化共生社会の推進、国際交流や国際協力に関する活動等を行う団体及び市町国際交流協会の活動状況を把握し、当財団のHP等で情報を提供しました。

【目標】 情報更新 年1回

【実績】 情報更新（8月、121団体掲載）

3 国際協力の拡充に関する事業

(1) 友好関係国等の事業支援

ア パラオ青少年育成事業【自主事業（パラオ青少年育成基金）】

三重県とパラオ共和国との友好提携を機に、財団に寄贈された「パラオ青少年育成基金」の運用益により、パラオ共和国青少年の育成を支援しています。

【目標】 ホームページ等において支援内容を公開

【実績】 相手方の意向により、助成保留、申請なし

イ 在外県人会連絡活動支援事業【自主事業（在外県人会連絡活動支援基金）】

寄贈された「在外県人会活動支援基金」の運用益により、移住者等で構成されるブラジルやアルゼンチンにおける三重県人会の活動を支援しています。

【目標】 ホームページ等において支援内容を公開

【実績】 ブラジル県人会への助成申請対応、その他は助成保留・申請なし

<法人事業>

(1) 理事会・評議員会の開催

公益財団法人三重県国際交流財団定款に基づき、6月、3月に通常理事会及び定時評議員会を開催するとともに、必要に応じ臨時理事会等を開催しました。

ア 理事会

	日付	主な決議事項等
臨時理事会	4月1日(月)	常務理事の選定
第1回通常理事会	6月7日(金)	決議事項：令和5年度事業報告・決算、無料職業紹介事業の実施及びそれに伴う定款変更・各種申請、任期満了に伴う役員の改選候補者、定時評議員会招集 報告事項：令和6年度第1回職務執行状況の報告
臨時理事会	6月26日(水)	決議事項：理事長、副理事長、常務理事の選定
第2回通常理事会	3月7日(金)	決議事項：令和6年度事業計画変更・補正予算、令和7年度事業計画・当初予算、外国人住民等を対象とした無料職業紹介所の開設及び中期計画の改正、准専門員職の廃止及び組織規程等の改正、定時評議員会招集 報告事項：令和6年度第2回職務執行状況の報告

イ 評議員会

	日付	主な決議事項等
第1回定時評議員会	6月26日(水)	決議事項：令和5年度決算、無料職業紹介事業の実施及びそれに伴う定款変更・各種申請、任期満了に伴う役員の選任、任期満了に伴う評議員の選任 報告事項：令和6年度第1回職務執行状況の報告
第2回定時評議員会	3月25日(火)	報告事項：第2回通常理事会決議・報告事項内容

(2) 東海・北陸地域国際化協会連絡協議会

東海・北陸地区の地域国際化協会が、情報交換や研修等を通じ相互に連携・協力を図ることを目的として設立されている同連絡協議会の総会及び研修会等に参加し、協会間の連携を深めました。

	日付	開催場所	参加協会数
	7月23日(火)～24日(水)	岐阜市十六プラザ	11協会
内容	1日目： ・総会、(一財)自治体国際化協会事業紹介、各協会からの重点事業・先導的取組等の紹介 ・業務研究会：「令和6年度能登半島地震における石川県災害多言語支援センターの活動について」 講師：(公財)石川県国際交流協会交流推進課長 櫻井 真由子 さん ・情報交換会 2日目： ・災害予防対策研修会：「能登半島地震をふまえて東海・北陸ブロックでの災害時対応を考える」 講師：(特非)多文化共生マネージャー全国協議会理事 柴垣 禎 さん		

(3) 三重県国際交流協会連絡会の開催

県内の国際交流協会が相互に連携・協力を図ることにより、県全体の国際化の推進に寄与することを目的として連絡会を開催しました。

	日付	開催場所	参加協会数
	12月19日（木）	アスト津	7団体（9名）
内容	1 各協会近況・取組紹介 2 意見情報交換 テーマ：①情報発信・情報伝達・コミュニケーションづくり、②人材育成・人材活用・交流連携機会づくり、③日本語教室、④外国人住民への就労支援、⑤生活困難な外国人住民への支援、⑥医療通訳、⑦外国人住民関連災害時対応マニュアル、⑧国際交流協会の市民向けPR		

(4) 他団体からの委託事業の確保

財団がこれまで培ってきたノウハウを基に、県や市町、企業等の他団体に対し積極的な事業提案を行い、委託事業等につなげることで経営の安定化に努めました。

(5) 賛助会員の募集

財団の趣旨に賛同し、支援していただける賛助会員を募集しました。

入会数/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
パートナー	0	1	1	0	19	6	6	0	0	1	0	1	35
個人	0	1	0	0	34	9	3	1	0	1	0	0	49
団体	0	0	0	0	24	8	1	0	0	0	0	1	34

(6) インターンの受入れ

多文化共生への理解を深めていただくこと等を目的として、インターンおよび職場体験学習を受け入れました。

期間	学校名	受入人数
令和6年8月22日・24日（2日間）	三重県立久居高等学校（教員）	1
令和7年3月4日～14日（10日間）	三重大学（留学生）	2



三重大学留学生インターン職場体験学習

(7) 関係機関への講師および委員等の派遣

関係機関等からの要請に基づき、職員を講師または委員等として派遣しました。

ア 講師派遣

日付	イベント・セミナー名	主催
5月27日（月）	国際看護講座	三重県立看護大学
7月19日（金）	亀山中学校区人権ネットワーク協議会 研修会	亀山中学校区人権ネットワーク協議会
9月24日（火）	国際看護講座	岡波看護専門学校
9月29日（日）	人権よもやま話「外国人住民の人権」	亀山ヒューマンネットワーク
10月5日（土）	日本国際小児保健学術大会2024	日本国際小児保健学会

10月16日（水）	介護人材確保対策連携推進協議会	三重県社会福祉協議会
11月15日（土）	グローバルヘルス合同大会2024	日本熱帯医学会/日本国際保健医療学会/台湾全球衛生推動協会
11月29日（金）	人権の集い	三重県教職員組合 桑名員弁支部
1月20日（月）	いのちの日の講演会	亀山市立亀山中学校
2月21日（金）	外国人生徒支援のための情報交換会	三重県教育委員会

イ 委員派遣

会議・役職名	所管（主催）団体	当財団からの派遣者
（公財）三重県生活衛生営業指導センター・評議員	（公財）三重県生活衛生営業指導センター	常務理事兼事務局長
津市国際交流推進基金運営委員会・委員	津市	常務理事兼事務局長
三重県人権啓発懇話会・幹事	三重県 （雇用経済部雇用対策課）	常務理事兼事務局長
松阪市人権施策審議会	松阪市	企画総務課長
東海地区外国人観光客誘致促進協議会 三重県部会・顧問	三重県（観光部海外誘客課）	企画総務課長
三重県立みえ四葉ヶ咲中学校令和7年度 使用教科用図書選定委員会・委員	三重県教育委員会 （小中学校教育課）	国際教育課長
発達障害情報分析会議「外国につながる発達障害児者支援に関する情報提供検討作業部会」・部会員	国立障害者リハビリテーションセンター	国際教育課長

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告の内容を補足する重要な事項は特にありません。